旭中央病院の臨床研究支援センターの現状および地域医療について

旭中央病院は千葉県東部の旭市にある 989 床の 3 次救急病院です。2013 年 4 月に臨床研究支援センターを設立し、臨床研究の強化に取り組んでいます。ご存知の方もいるかもしれませんが、銚子市立病院が閉院するなど千葉県東部では医療崩壊が起きています。医療崩壊の一つの原因には、地域の病院では医師の働き甲斐が少ないことがあります。研究センターが臨床研究を支援することにより、医師の働き甲斐がある職場を作ることを目標にしています。本抄読会で当院臨床研究支援センター設立の経緯、現状を紹介します。また、旭市、銚子市の問題として、平均寿命が短いことがあります。2005 年の女性の平均寿命は全国ワースト 9 位でした。臨床研究支援センターを通して、地域保健の向上に貢献する方法についても検討します。今回の抄読会で旭中央病院の臨床研究支援センターのあり方のみならず、私の課題研究のテーマについてもご指導いただければ幸いです。